

真岡市健康 21 プラン 2 期計画（案）に対するパブリック・コメント 意見等の概要と市の考え方

（提出者 2 名、提案数 2 項目）

No.	ページ	計画内容等	提出された意見提言等の内容	意見に対する市の考え方	修正の有無 修正
1	31 頁	基本方針 1 妊娠・乳幼児期から高齢期までの健康づくりの推進 1 妊娠・乳幼児期の健康づくりの推進 （3）休養・こころの健康	補足「発達障害・食物アレルギー等への積極的支援を充実させます」 近年、増加している一方、その支援体制が不十分な分野であると思います。特に就学前の乳幼児を持つ保護者の支援は不可欠です。医学的な対応以外に精神的支援・生活指導を充実させていく為には、担当職員の研修も含めて検討していただきたいと思います。	計画（案）31 頁において、 （3）休養・こころの健康 ・子育て世代への子育て相談や親子の悩み相談等の健康相談を行います。 ・「子育て世代包括支援センター」を中心に、心身の不調や育児不安など手厚い支援を必要とする妊産婦や子育て中の人への積極的な支援を行います。 と示しています。 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を総合的に行っています。支援するにあたっては、医療機関や関係機関と適切に連携し、発達障害・食物アレルギー等を含めた、各内容に応じた対応をしています。	修正無
2	60 頁	基本方針 3 健康づくりを支える社会環境整備の推進 2 心身の健康づくりに向けた環境の整備 （7）感染症対策の充実	肺炎球菌ワクチンの定期接種について インフルエンザの予防接種以上に肺炎球菌の怖さ、予防接種の大切さをアピールし、65 歳の早い段階からワクチン接種をするよう、市を挙げて推進していく。	感染症や予防接種に関する正しい知識の普及、情報提供を行う。 と示しています。 現在も、制度利用推進のため、広報紙やホームページにてお知らせを実施すると共に該当者には個別通知をしています。	修正無